

平成28年度 全国越境地域を対象とした地方創生事業内容調査業務委託 実施概要 (愛知大学三遠南信地域連携研究センター 委託事業)

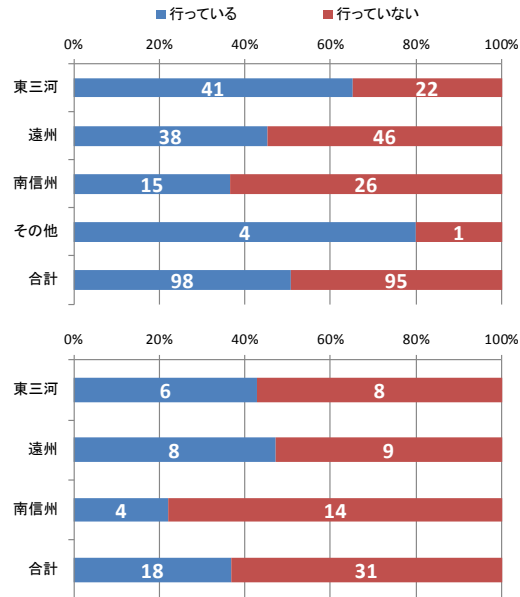
1.業務目的

本業務は、県境地域である三遠南信地域を中心に活動している地域活動団体や経済団体、地域活動者個人の連携・協働活動について、現在行われている活動とともに、今後取組みたいと考えている活動についても調査し、地域活性化へとつながるような地方創生の可能性について検討するものである。

2.業務概要

三遠南信地域で活動している地域活動団体や経済団体、地域活動者個人にアンケートを行ったほか、同時に、地方自治体に対し、自治体における地方創生をふまえた広域事業のあり方についてのインタビュー調査を行った。

3.業務結果（一部抜粋）



三遠南信地域における連携・共同活動の有無
(上：地域活動団体および活動者、下：商工会議所および商工会)

- 地域活動団体および活動者では、東三河では活動を行っている回答は6割みられた。全体としては半数が活動していると回答していた。
- 商工会議所・商工会では、活動を行っているという回答は約4割弱、南信州では約2割であった。

	東三河	遠州	南信州	その他	合計
有効回答数	61	50	27	5	143
回答数 (件)					
インフラ	5	4	0	4	13
産業	21	21	9	1	52
就業・雇用	1	2	2	0	5
生活	13	9	9	0	31
医療福祉	6	8	4	0	18
安全安心	0	1	1	0	2
情報	2	0	0	0	2
環境	11	9	1	0	21
文化	14	7	8	0	29
その他	4	5	0	0	9
構成比 (%)					
インフラ	8.2	8.0	0	80.0	9.1
産業	34.4	42.0	33.3	20.0	36.4
就業・雇用	1.6	4.0	7.4	0	3.5
生活	21.3	18.0	33.3	0	21.7
医療福祉	9.8	16.0	14.8	0	12.6
安全安心	0	2	3.7	0	1.4
情報	3.3	0	0	0	1.4
環境	18.0	18.0	3.7	0	14.7
文化	23.0	14.0	29.6	0	20.3
その他	6.6	10.0	0	0	6.3

大分野からみた現在行われている活動内容の傾向
(地域活動団体および活動者)

- 全体では「産業」の活動分野の比率が36.4%で高い。地域別にみると、遠州地域が42%と他の地域と比べて「産業」にかかる分野の活動が多く、ものづくりの盛んな地域であることを裏付けている。東三河地域と南信州地域でも、この「産業」分野の活動の比率は高く、この三遠南信地域の特徴であるといえる。